

商品先物取引業に係る ディスクロージャー資料

(令和5年12月期)

東京都港区六本木一丁目6番1号
泉ガーデンタワー36階

サクソバンク証券株式会社

SAXO
BE INVESTED

1. 会社の概況

① 商号、許可年月日等

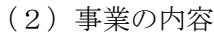
商号又は名称	サクソバンク証券株式会社
代 表 者 名	代表取締役 ゲーデ・ヨハン
所 在 地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー36 階
電 話 番 号	03-6701-4601
許 可 年 月 日	平成 23 年 1 月 1 日（平成 29 年 1 月 1 日更新）
加 入 協 会 名	日本商品先物取引協会

会 社 の 沿 革

平成 18 年 4 月	三井物産フューチャーズ株式会社（三井物産㈱100%子会社）の全額出資にて会社設立。資本金 5 千万円
平成 18 年 6 月	資本金を 9 千万円に増資
平成 18 年 10 月	金融先物取引業法における金融先物取引業者の登録を完了
平成 18 年 11 月	社団法人金融先物取引業協会に加入 資本金を 4 億 9 千万円に増資 三井物産フューチャーズ株式会社の為替商品部を吸収し店頭デリバティブ（為替・貴金属の証拠金取引）の営業を開始
平成 19 年 6 月	三井物産フューチャーズ株式会社の全株式が三井物産株式会社からアストマックス株式会社へ譲渡 商号をアストマックス F X 株式会社に変更
平成 19 年 9 月	金融商品取引法における第一種金融商品取引業者の登録を完了
平成 19 年 10 月	本店を渋谷区恵比寿に移転 Saxo Bank A/S をカバー取引先とするシステムを導入
平成 20 年 8 月	カバー取引先を I D O 証券とする事業を分割
平成 21 年 3 月	Saxo Bank A/S をカバー取引先とする事業の全口座を解約 業務を休止
平成 21 年 5 月	資本金を 2 億円に減資
平成 21 年 6 月	Saxo Bank A/S の 100%子会社となる 商号をサクソバンク F X 株式会社に変更 本店を港区麻布台に移転 営業を再開
平成 21 年 7 月	資本金を 3 億円に増資
平成 21 年 10 月	関東財務局よりその他業務の承認を取得 オプション取引（為替、貴金属）のサービスを開始
平成 22 年 6 月	日本証券業協会、日本投資者保護基金に加入
平成 22 年 7 月	株価指数 C F D、商品 C F D のサービスを開始

平成 22 年 12 月	商号をサクソバンク F X 証券株式会社に変更 個別株 C F D のサービスを開始
平成 23 年 1 月	経済産業省及び農林水産省より商品先物取引業認可取得 日本商品先物取引協会に加入
平成 24 年 3 月	バイナリータッチ・オプション取引（為替）のサービスを開始
平成 25 年 1 月	(株) カカコム・フィナンシャルの店頭デリバティブ事業を会社分割により継承
平成 25 年 3 月	バイナリータッチ・オプション取引（為替）のサービスを停止
平成 28 年 2 月	商号をサクソバンク証券株式会社に変更
平成 28 年 3 月	総合口座サービスを開始およびフォワードベースの外国為替証拠金取引、債券 C F D 取引、海外商品先物取引の取り扱いを開始
平成 28 年 10 月	本店を港区虎ノ門に移転
平成 30 年 6 月	金融庁に第二種金融商品業者として登録
平成 30 年 9 月	外国証券、国内外の株価指数先物取引、海外通貨先物取引、海外金利先物取引の取り扱いを開始
令和 2 年 5 月	海外通貨先物取引、海外金利先物の取り扱いを停止 外国株式オプションの取り扱いを開始
令和 2 年 5 月	資本金を 4 億 9 千万円に増資
令和 5 年 5 月	資本金を 8 億 9 千万円に増資
令和 5 年 7 月	本店を港区六本木に移転

(1) 經營組織



イ. 国内商品市場取引に係る業務

ロ. 外国商品市場取引に係る業務

当社は、お客様から委託を受けた注文を Saxo Bank A/S に取次ぎます。同社は自身が会員である海外商品取引所へ当該注文を取次等するか、同社が会員ではない海外商品取引所については、さらに委託注文に係る取引所の会員に対して取次ぎ等を行います。当社の取り扱う海外商品先物取引が行われる海外商品市場を開設する海外商品取引所および主な銘柄は以下の通りです。

ハ. 店頭商品デリバティブ取引に係る業務

商品先物取引法第2条第22項に掲げる店頭商品デリバティブ取引を行う業務であり、当社では貴金属証拠金取引、貴金属オプション取引及び商品

CFD 取引を扱っております。また、当該取引を顧客と行うにあたり、当社親会社である Saxo Bank A/S（デンマーク）をカバー取引先としております。なお、当社で取引できる商品は以下の通りです。

取引名	当社における取扱商品
貴金属証拠金取引	金、銀、プラチナ、パラジウム
貴金属オプション取引	金、銀
商品 CFD 取引	シカゴコーン、CO2 排出権、UK ガソリン、金、ヒーティングオイル、シカゴ生牛、NY ココア、NY コーヒー、NY 粗糖、オレンジジュース、プラチナ、NY 銀、シカゴ大豆、UK プレント原油、NY 銅、WTI 原油先物、US ガソリン、US 天然ガス、パラジウム、小麦

(b) 兼業業務

当社は以下の業務を兼業業務として行っております。

イ. 第一種金融商品取引業である以下の業務

- ・外国有価証券の売買の委託の取次
- ・店頭外国為替証拠金取引
- ・店頭外国為替オプション取引
- ・店頭CFD取引
- ・国内市場株価指数先物取引
- ・外国市場株価指数先物取引
- ・外国有価証券オプション取引

ロ. 金融商品取引業者の兼業業務である以下の業務

- ・顧客に対し他の事業者のあっせん又は紹介を行う業務

ハ. 金融商品取引業者のその他業務である以下の業務

- ・Saxo Bank A/S が行う業務にかかる紹介及びサポート業務

③ 営業所、事務所の状況

名称	所在地	電話番号
本店	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー36 階	03-6701-4601

④ 財務の概要

決算年月 令和 5 年 12 月期

(千円、%)

資本金	490,000
営業収益	697,499
受取手数料	292,745
金融収益	53,234
トレーディング損益	—
その他の営業収益	351,520
経常損益	▲282,782
当期純損益	▲273,726
純資産額規制比率 (%)	762.4

(注) 上記数字には金融関連取引高も含まれます。

前項④財務の概要中、「純資産額規制比率」につきまして、リスク相当額の
数値に変更がございましたので、当比率を下記の通り訂正いたします。

(旧) 762.4 %

(新) 647.6 %

⑤ 発行済株式総数

発行済株式総数 13,000 株 (令和 5 年 12 月 31 日現在)

(注) 当社の株式は非上場です。

⑥ 上位 10 位までの株主の氏名等

氏名又は名称	保有株式数	割合
Saxo Bank A/S	13,000 株	100%
計 1 名	13,000 株	100%

⑦ 役員等の状況

役職名	氏名	代表権の有無	常勤・非常勤の別
代表取締役	ゲーデ・ヨハン	有	常勤
取締役	ラウル・シッダルト	無	常勤
取締役	桐生 翔	無	常勤
取締役	ライ・チーヨン・ケビン	無	非常勤
取締役	ウィルバーク・ユール・ヘンリック	無	非常勤
監査役	齋藤 治彦	無	非常勤

⑧ 役員等及び使用人の数

	役員等		使用人	計
		うち非常勤		
総数	6 名	3 名	16 名	22 名
うち外務員	0 名	0 名	4 名	4 名

2. 営業の状況

① 営業の経過及び成果

2023 年、長引くロシア・ウクライナ戦争や中東で勃発した紛争等、グローバルな地政学的なリスクが高まる中、グローバルの株式市場が 20%以上上昇し、特に米国株にとっては素晴らしい 1 年となった。アメリカでは 2022 年から始まったインフレ抑制のための利上げ及び量的引き締めにより、NY ダウは 2023 年 12 月に過去最高値を記録した。

日本国内では、新型コロナウイルス感染症法の位置付けの変更と経済活動の再開が進んだ。日本銀行の新総裁による政策の慎重な修正と、各国の金融政策の差による円安が進行し、10 月には 150 円/ドルに到達した。米国株の好調な動きもあり、11 月には日経平均株価がバブル崩壊後の高値を更新した。

投資家のマインドは、2023 年初頭から徐々に冷え込み、12 月になってようやく回復の兆しが見えてきた。しかし、当社では FX オプションを除く全ての

商品の売買代金が減少し、広告宣伝費の増加や新社屋の家賃上昇などのコスト増も影響し、営業損益および経常損益が赤字となった。

一方で、5月から始まった外貨決済口座（ドル口座）における米ドルの預かり残高の増加が著しく、口座開設数の増加や異なる取引の収益比率の変化が見られた。特に FX および現物株式の取引が引き続き堅調で、これが将来の業績向上の可能性を示唆している。総じて、厳しい市場環境の中で一部のポジティブな兆候が見受けられつつも、慎重な経営戦略が求められる年だった。

	(百万円、%)		
	前期	当期	前期比
商品 CFD	81,488	29,185	▲64.2
貴金属スポット	313,640	288,508	▲8.0
海外商品先物	281,878	165,962	▲41.1
合計	677,007	483,657	▲28.6

② 取引開始基準

(1) 当社は、次に定める基準に適合した顧客との間で商品先物取引業務を行うものとします。

- ・当該顧客が本取引について相当の知識があり、取引の仕組みやリスク等を十分に理解していること。
- ・当該顧客について、所定の本人確認が行われていること。

(2) 当社は、次の各号の一に該当する方に対しては、本取引の勧誘及び契約を行わないこととします。ただし、c または d に該当する方については、資産状況や収入等を考慮し、統括責任者が認めた場合はその限りではありません。

- (a) 未成年者、自己破産者の方
- (b) 非居住者
- (c) 75 歳以上の方
- (d) 年収 100 万円未満かつ金融資産 100 万円未満の者

(3) 前項各号に該当しない方であっても、統括責任者が判断して適格ではないと認定したときは、お取引をお断りすることがあります。

③ 顧客数（商品先物取引業）

35,466 名（令和 5 年 12 月 31 日現在。個人・法人含む。）

3. 経理の状況

① 貸借対照表

別紙をご参照ください。

② 損益計算書

別紙をご参照ください。

③ 株主資本等変動計算書

別紙をご参照ください。

④ 個別注記表

別紙をご参照ください。

⑤ 監査に関する事項

このディスクロージャー資料のうち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表については、会社法に基づき監査役及び会計監査人の監査を受けております。

以上

第 18 期

(2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日)

計算書類

サクソバンク証券株式会社

SAXO
BE INVESTED

貸 借 対 照 表
2023年12月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	31,607,393	流 動 負 債	29,942,435
現金・預金	1,172,945	トレーディング商品	3,301,367
預 託 金	26,702,000	デリバティブ取引	3,301,367
顧客分別金信託	18,300,000	預 り 金	6,571,100
その他の預託金	8,402,000	顧客からの預り金	6,397,403
トレーディング商品	3,301,367	その他の預り金	173,696
デリバティブ取引	3,301,367	受 入 保 証 金	19,839,824
立 替 金	2,940	未 払 金	72,898
顧客への立替金	2,940	未 払 費 用	60,290
短期差入保証金	326,065	未 払 法 人 税 等	3,206
その他の差入保証金	326,065	その他の流動負債	93,747
前 払 費 用	61,747	特別法上の準備金	318
未 収 入 金	9,960	金融商品取引責任準備金	318
そ の 他	30,366	負 債 合 計	29,942,753
固 定 資 産	284,657	(純資産の部)	
有形固定資産	171,976	株 主 資 本	1,949,296
建 物	129,143	資 本 金	890,000
器 具 備 品	42,833	資 本 剰 余 金	190,000
無形固定資産	24,423	資本準備金	190,000
ソフトウェア	24,423	利 益 剰 余 金	869,296
投資その他の資産	88,257	その他利益剰余金	869,296
繰延税金資産	23,492	繰越利益剰余金	869,296
長期差入保証金	64,765	純 資 産 合 計	1,949,296
資 産 合 計	31,892,050	負 債 ・ 純 資 産 合 計	31,892,050

損 益 計 算 書
自2023年1月1日 至2023年12月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
営 業 収 益		697,499
受 入 手 数 料		292,745
委 託 手 数 料	145,505	
そ の 他 の 受 入 手 数 料	147,239	
金 融 収 益		53,234
そ の 他 の 営 業 収 益		351,520
金 融 費 用		51,123
純 営 業 収 益		646,375
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費		927,217
取 引 関 係 費	219,223	
人 件 費	293,289	
不 動 産 関 係 費	68,174	
事 務 費	75,651	
減 価 償 却 費	35,791	
租 税 公 課	10,096	
そ の 他	224,990	
営 業 損 失		280,841
営 業 外 収 益		153
営 業 外 費 用		2,094
経 常 損 失		282,782
特 別 損 失		21,920
固 定 資 産 除 却 損	21,777	
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金 繰 入	142	
税 引 前 当 期 純 損 失		304,702
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	△7,483	
法 人 税 等 調 整 額	△23,492	
当 期 純 損 失		273,726

株主資本等変動計算書
自2023年1月1日 至2023年12月31日

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	その他利 益剰余金	利益 剰余金 合計		
				繰越利益 剰余金			
当期首残高	490,000	190,000	190,000	1,143,023	1,143,023	1,823,023	1,823,023
当期変動額							
新株の発行	400,000	-	-	-	-	400,000	400,000
当期損失	-	-	-	△273,726	△273,726	△273,726	△273,726
当期変動額合計	400,000	-	-	△273,726	△273,726	126,273	126,273
当期末残高	890,000	190,000	190,000	869,296	869,296	1,949,296	1,949,296

個別注記表

当社の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書は「会社計算規則」（平成 18 年 2 月 7 日法務省令第 13 号）の規定のほか「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成 19 年内閣府令第 52 号）、及び「有価証券関連業経理の統一に関する規則」（昭和 49 年日本証券業協会自主規制規則）に準拠して作成しております。

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

（1）デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

（2）固定資産の減価償却方法

- ・有形固定資産……定率法によっております。
- ・無形固定資産……定額法（自社利用のソフトウェアは社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法）によっております。

（3）準備金の計上基準

- ・金融商品取引責任準備金……証券事故による損失に備えるため、金融商品取引法第 46 条の 5（および金融商品取引業等に関する内閣府令第 175 条）に定めるところにより算出した額を計上しております。

（4）収益の計上基準

（受入手数料）

① 委託手数料

主に株式等の売買注文の取次から生じる手数料であります。顧客との契約に基づき売買注文を流通市場に取り次ぐ義務を負っております。買付け又は売付けの取引成立時、転売又は買戻し及び受渡しによる決済時にそれぞれ手数料収益を認識しております。

② その他の受入手数料

受入手数料のうち、委託手数料以外の手数料であります。買付け又は売付けの取引成立時、転売又は買戻し及び受渡しによる決済時にそれぞれ手数料収益を認識しております。

（その他の営業収益）

主にデリバティブ取引等を通じて親会社において生じたトレーディング損益等のうち、当社に帰属する部分を合理的に計算し月次で収益として認識しております。

（5）その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 会計方針の変更に関する注記

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 31 号 2021 年 6 月 17 日）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第 27－2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお計算書類に与える影響はありません。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 22,821 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 326,285 千円

短期金銭債務 60,794 千円

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

営業収益 534,295 千円

金融費用 51,123 千円

営業取引以外の取引による取引高 98,581 千円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数は、13,000 株であります。

6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、未確定債務の否認、税務上の繰越欠損金等であります。

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は金融商品取引業を営んでおりますが、顧客の注文はすべて親会社であるサクソバンク A/S に取次ぐことにより行われます。

また、当社は現行の活動の規模に応じ、潤沢な資本金を具備しており、それらは当該金融商品取引業務を日々支えるよう十分な流動性を確保するため銀行預金として保持しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023 年 12 月 31 日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、現金預金、預託金、立替金、短期差入保証金、未収入金、長期差入保証金、預り金、受入保証金、未払金、未払費用は時価が帳簿価額と近似していることから、注記を省略しております。

(単位：千円)

	貸借対照表 計上額(*)	時価	差額
デリバティブ取引	3,301,367	3,301,367	-
資産計	3,301,367	3,301,367	-
デリバティブ取引	(3,301,367)	(3,301,367)	-
負債計	(3,301,367)	(3,301,367)	-

(*) 負債に計上されているものについては、() で示しております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	Saxo Bank A/S	被所有 直接 100%	役員の兼任	保証金の差入	-	差入保証金	326,065
				デリバティブ取引 (注 1)	- (注 2)	デリバティブ取引 (資産)	939,543
						デリバティブ取引 (負債)	2,361,824
			取引システムの利用	収益の配分 (注 3)	534,295	-	-
				立替経費等 (注 3)	85,198	未収入金 未払金	220 59,254
			役務の受入	利息の支払 (注 3)	51,123	-	-
				新株の発行	400,000	-	-

(2) 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	Saxo Group India Private Limited	なし	役務の受入	バック オフィス業務 (注 3)	12,913	未払金	1,317
親会社の子会社	Saxo Capital Markets Pte. Limited	なし	役員の兼任 役務の受入	バック オフィス業務 (注 3)	468	未払金	222

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注 1) 価格その他の取引条件は、市場実勢に基づいて決定しております。

(注 2) 反復継続的な取引であるために期末時点の金額のみを記載しております。

(注 3) 国外関連取引で、グローバルな税規制及び OECD ガイドラインに基づいたサクソバンクグループの移転価格ポリシーに従い独立企業間価格として算定されております。

(注 4) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

9. 1 株当たり情報に関する注記

(1) 一株当たり純資産額	149,945円92銭
(2) 一株当たり当期純損失	21,645円33銭